

## 協会賞 受賞者

この賞は、軽金属溶接構造協会表彰規程（現、軽金属溶接協会表彰規定）の一環として、2003年度に制定された賞で、軽金属の溶接・接合及びその構造に関する技術の向上に著しく寄与し、多大な功績を残した者を表彰することを目的とし、軽金属溶接構造の発展に寄与する優れた技術

の発明、開発、考案並びに実用化について顕著な業績をあげた者を表彰するものであります。表彰対象者は規程により協会賞・功績賞選考委員会にて審議し、その結果を理事会に諮り決定します。

回	年度	氏名	所属	受賞技術
1	2004	伊藤順一 峯岸俊彦 栗山敬 高山領一	東海旅客鉄道(株) 日本車輛製造(株) 川崎重工業(株) (株)日立製作所	ダブルスキン構体構造実用化開発とその利用拡大
2	2005	田中千寿明 高瀬健治 福原一美 藤本光生	マツダ(株) " 川崎重工業(株) "	摩擦熱を利用したアルミニウムの点接合技術の開発と車体への実用化
3	2006	松縄 朗	大阪大学名誉教授	アルミニウム合金のレーザ溶接技術の開発と普及
4	2007	該当者なし		
5	2008	高井英夫 西山寛二 竹中剛 松永徹也 江角昌邦 石田良二 青田欣也	(株)日立製作所笠戸交通システム本部 " " (株)日立製作所笠戸事業所生産改革部 " (株)日立製作所材料研究所	アルミニウム合金製鉄道車両への摩擦攪拌接合の実用化とその適用範囲拡大
6	2009	神田輝一 高橋慎一 山下洋明	関東冶金工業(株) " "	最新ろう付加熱プロセスと設備
7	2010	上山智之 上園敏郎 全紅軍	(株)ダイヘン " OTC 機電	アルミニウム及びその合金用デジタルインバータ制御式溶接システムの開発、実用化ならびにその普及
8	2011	今村 美速	(株)神戸製鋼所	電磁拡管を利用したアルミニウム合金製部品の組み立て接合法の開発と実用化
9	2012	村田 彰久	(株)ムラタ溶研	極薄板突合せティグ自動溶接装置の開発とその実用化
10	2013	該当者なし		
11	2014	宮原哲也 矢羽々隆憲 畑恒久 大浜彰介 小林努 佐山満	(株)本田技術研究所 四輪 R & D センター " " " " "	アルミニウム合金とスチールの異種材 FSW 接合によるサブフレームの開発
12	2015	大賀進 山中聡 野々村将一	(株)IHI " "	海洋事業における大型 LNG アルミタンク（40 km <sup>3</sup> 級）の製造プロセスの開発と実用化
13	2016	小林紘二郎	一般財団法人電子科学研究所	アルミニウム溶接技術の自動車への展開と普及
14	2017	堀 久司	日本軽金属(株)	摩擦かくはん接合技術の改良と新用途への適用
15	2018	瀧本努 秋月啓治 伊達栄二 志村真	三菱造船(株) 三菱造船(株) 三菱造船(株) 三菱造船(株)	大型高速アルミニウム合金製船舶の軽量化技術の実用化と市場での適用拡大
16	2019	藤井 信之	職業能力開発総合大学校	優れた特性を持つデジタルパルスミグ溶接のアルミニウムへの適用拡大に向けた基盤技術の開発と普及への貢献
17	2020	中田 一博	大阪大学接合科学研究所	軽金属と多様な材料との異材接合に関わる科学技術の発展と普及